

# 海の命

時間 20分

合格80点

100点

1 次の一線の漢字の読み仮名を書きましよう。

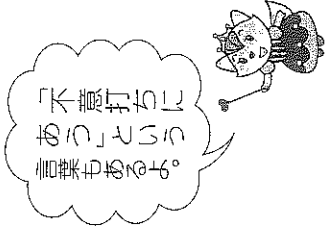
12点(1つ)

- ( )
- ① 不漁の日。                      ② つり針にかける。                      ③ 共鳴する
- ( )
- ④ 独り言                              ⑤ 灰色のくちびる。                      ⑥ 興奮する

2 次の一線の言葉の意味をそれぞれ選んで、○を付けましよう。

6点(1つ)

- ① 水中でことされる。  
ア( )息が絶える。  
イ( )糸が切れる。  
ウ( )物事の決着がつく。
- ② 不意に夢が実現する。  
ア( )ときどき。  
イ( )だんだん。  
ウ( )突然。



3 次の( )に当てはまる言葉を、後の□から選んで、記号を書きましよう。ただし、一度選んだものは二度選んではいけません。

18点(1つ)

- ① 岩かげにクエが( )。                      ② ゆっくりと糸を( )。
- ③ 大物を( )。                                  ④ ふっと声を( )。
- ⑤ 全てを( )。                                  ⑥ 悲しみが( )。

ア たぐる      イ さとる      ウ ふき上がる  
エ しとめる      オ ひそむ      カ もらす

4 次の文の意味を変えずに、一線の言葉と置きかえられるものを、後の□から一つずつ選んで、記号を書きましよう。

9点(1つ)

- ① ( )兄の身長は、一メートル八十センチメートルはゆうにこえている。
- ② ( )かれは委員会に出席こそしたが、何も発言しなかつた。
- ③ ( )近くに爆弾が落ちたかと思つたほど、大きな音がした。

ア くらい      イ は      ウ たつぷり

協存協栄 ◆ 共存共栄



5 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

《200ペーシウ 202ペーシ8行》

父もその父も、その先ずつと瀬も知らない父親たちが住んでいた海に、太一もまた住んでいた。季節や時間の流れとともに変わる海のどんな表情でも、太一は好きだった。

「ぼくは漁師になる。おとうといっしょに海に出るんだ。」

子どものころから、太一はこう言つてはばからなかった。

父はもぐり漁師だった。潮の流れが速くて、だれにももぐれない瀬に、たった一人でもぐつては、岩がげにひそむクエをついてきた。二メートルもある大物をしとめても、父はじまんすることもなく言うのだった。

「海のめぐみだからなあ。」

不漁の日が十日間続いて、父は少しも変わらなかった。

ある日、父は、夕方になつても帰らなかった。空つばの父の船が瀬で見つかり、仲間の漁師が引き潮を待つてもぐつてみると、父はロープを体に巻いたまま、水中でこときれていた。ロープのもう一方の先には、光る緑色の目をしたクエがいたという。

父のもりを体につきさした瀬の主は、何人がかりて引こうと全く動かない。まるで岩のような魚だ。結局ロープを切るしか方法はなかったのだった。

立松 和平 「海の命」より

これだけ世

この文章は

「海の命」は、海で漁をして生きる男たちの物語です。「海の命」とは、太一、太一の父、与吉じいさなどの海で生きる漁師の男たちだけでなく、太一の母、巨大なクエや海の魚など、海とともに生きる全ての命を指しています。

- (1) 太一の、海に対する気持ちが分かる一文を文章中から探し、初めの五字をぬき出しましょう。 10点

Blank box for answer 1

- (2) 父の漁の技術が高かったことを表している一文を文章中から探し、初めの五字をぬき出しましょう。 10点

Blank box for answer 2

- (3) 「海のめぐみだからなあ。」にこめられている父の気持ちを次から一つ選んで、○を付けましょう。 10点

- ア ( ) 大物をしとめる技術を身につけたのは、海で修業を積んだからだ、という自信。
- イ ( ) 大物がとれたのは、自分の技術ではなく海のめぐみによるという、海への感謝。
- ウ ( ) 大物がとれるのは、その日の運と海の気まぐれによるという、海に対する不信感。

- (4) 「瀬の主」を表す十一字の表現を、文章中からぬき出しましょう。 10点

Blank box for answer 4

- (5) 「ロープを切るしか方法はなかった」のは、なぜですか。 15点

Blank box for answer 5

5 (3) 「不漁の日が……続いて、……変わらな」いことから考えよう。